

## 総説（書籍）

### ●平成14年度（2002.4～2003.3）●

- 1) くる病 大菌恵一  
小児科学 第2版, 医学書院, 東京, p.355-358, 2002.
- 2) 大量化学療法 原 純一  
脳腫瘍の最新医療 初版, 高倉公明監修, 先端医療技術研究所, 東京, p.157-163, 2003.
- 3) 消化管の病理診断 虫明聡太郎  
小児消化器・肝臓病マニュアル 初版, 診断と治療社, 東京, p.58-62, 2003.
- 4) 全身疾患に伴う肝障害 — 低栄養, 内分泌異常と肝障害 虫明聡太郎  
小児消化器・肝臓病マニュアル 初版, 診断と治療社, 東京, p.317-319, 2003.
- 5) 乳児期に肝障害を伴うことが多い感染症 — TORCH症候群, サイトメガロウイルス肝炎, EBウイルスによる肝障害 恵谷ゆり  
小児消化器・肝臓病マニュアル 初版, 診断と治療社, 東京, p.229-232, 2003.
- 6) 先天性心疾患の心臓移植適応基準 松下 享, 大菌恵一  
小児の心臓移植・肺移植 初版, 松田 暉編, 日本医学館, 東京, p.16-21, 2003.
- 7) シアル酸蓄積症 酒井規夫  
小児科学 第2版, 医学書院, 東京, p.321-322, 2002.
- 8) ヒトヘルペスウイルス6, 7感染症 宮川広美  
小児科学 第2版, 医学書院, 東京, p.544-546, 2002.
- 9) 小児臓器移植前後の感染症対策とワクチン 宮川広美, 大菌恵一  
小児の心臓移植・肺移植 初版, 松田 暉編, 日本医学館, 東京, p.93-96, 2003.